

研究課題名「入院患者における抗菌薬使用に関連する有害事象に関する研究」 に関する情報公開

1. 研究の対象

2019年1月～12月の間に当院に入院中で、2日以上抗菌薬治療を受けた18歳以上の方

2. 研究目的・方法・研究期間

本研究によって、入院患者における抗微生物薬に使用に伴う有害事象の発生状況と長期的に見た薬剤耐性菌発生率を明らかにすることで、その発生率や発生リスク要因を明確にし、抗微生物薬の適正使用を推進する一助となる事が期待されます。

上述した研究対象の方について、所定の調査用紙に沿って電子カルテを用いて調査項目の情報を収集させていただきます。

調査期間は2019年1月1日～2019年12月31日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

該当する患者さんの電子カルテ情報より、以下の情報を抽出します。年齢、性別、基礎疾患、入院日、抗菌薬の適応感染症、適応の有無、使用抗菌薬（名称、系統）、抗菌薬投与開始日、投与終了日、Day of therapy(DOT)、抗菌薬関連有害事象（ADE：有害事象名、有害事象発生日、重症度）、名古屋大学感染症治療ガイドとの整合性がとれていない抗菌薬投与の有無およびDOT、回避可能なADE、抗菌薬投与後90日以内の薬剤耐性菌感染症の発生等。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

名古屋大学医学部附属病院薬剤部 加藤善章

電話番号：052-744-2681

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科臨床感染統御学 八木哲也